

## 23 Stating conditions

会話を聞いて、答えを選びましょう。

1 **What will they do if it's cloudy?** (もし曇ったら彼らは何をするつもりですか?)

A. **Have a picnic.** (ピクニックに行きます。)

B. **Go swimming.** (泳ぎに行きます。)

正解: A. **Have a picnic.** (ピクニックに行きます。)

解説: What do you want to do if the weather is bad? (もし天気が悪かったらどうしたい?) という圭の質問に対してハインリックは "If it's just cloudy, we should still have the picnic." (もし曇ってるだけだったら、そのままピクニックをやろうよ。) と答えています。そこで、正解は Have a picnic. になります。

ある条件下での行動を尋ねるとき、"What will 人 do if ~" 「もし~なら何をしますか?」を用いることができます。ここでの it は天気、天候を漠然と示しています。

また、将来のことを話しているときでも、If 節の動詞は現在形を使います。

"if ~" の使い方

"if ~" を使って「もし~なら…する(しない)」と言うとき、たとえ未来の事がらであっても条件部分は現在形で表現します。

例 1 (×) If it **will rain**, we could see a movie.

( ) If it **rains**, we could see a movie. ( )

もし雨が降ったら映画を見に行ってもいいね。

例 2 (×) If the weather **will be** alright, we will.

( ) If the weather **is** alright, we will. ( )

もし天気が大丈夫ならそうする(ピクニックに行く)よ。

2 **On Saturday, they saw a movie. How was the weather?**

(土曜日に彼らは映画を見ました。天気はどうでしたか?)

A. **Cloudy.** (曇り)

B. **Rainy.** (雨)

正解: B. **Rainy.** (雨)

解説: 土曜日に雨が降った場合の予定を、ハインリックは If it rains, we could see a movie. (もし雨だったら映画を見に行ってもいいね。) と提案しました。それを聞いた圭は That would be OK. (それはいいかもね。) と答えています。このやりとりから、土曜日に2人が映画を見に行った その日の天気は雨だったことがわかります。

天気について尋ねるとき "How is/was the weather?" (天気はどうです(でした)か?) といえます。この質問に対しては "It is/was cloudy." (曇りです(でした)) "It is/was rainy."

(雨です(でした))などと答えることができますが、ここでは It is/was の部分を省略して、“Cloudy.”, “Rainy.”となっています。

また、ここに出てきた助動詞 **should, could, will** にはニュアンスの違いがあります。

If it's just cloudy, we **should** still have the picnic.

(もし曇ってるだけだったら、そのままピクニックをやろうよ。)

“should”は「～すべきだと思う」という強い主張を表します。ここでは、ピクニックを心待ちにしているハインリックの強い気持ちが表現されています。

Hmm... well, if it rains, we **could** see a movie.

(うーん、そうだなあ、もし雨だったら映画を見に行ってもいいね。)

“could”は「～できるかもしれない、～してもいいだろう」と断定や意見を和らげるのに使います。2人はあくまでも晴れてピクニックに行くことを望んでいるので、雨天時の行動については断定を避けているのです。

「映画を見ることもできます」「映画を見に行ってもいいね」というニュアンスになります。

If the weather is alright, we **will**.

(もし天気が大丈夫ならそう(ピクニックに行く)するよ。)

“will”は「～するつもりだ」「～する意志がある」と話し手の意志を表す表現です。「天気が良かったらピクニックをするつもりだ」という、ハインリックの意志が現れています。ここでは“will”の後に“have the picnic”が省略されていると考えられます。